

## ◆ 事務局

### 「令和4年度建築士定期講習」の日程について

令和元(2019)年度に受講された方は今年度が受講年度です。昨年度から申込用紙の窓口配布がなくなりましたので、ご入用の方は建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードしてください。3年前に普及センターの建築士定期講習を受講された方には、年度初めに普及センターから申込用紙が郵送配布されています。

| 会場コード | 日 程             | 会 場    | 講義 | 定員 |
|-------|-----------------|--------|----|----|
| 3B-06 | 令和5年<br>3月9日(木) | テクノホール | 講師 | 64 |

時間:9:20~17:30

受講料:12,980円(消費税・テキスト2冊含む)

申込先:建築士会事務局 平日9:00~17:00

※詳細は本会ホームページをご覧ください。

### 建築関係技術者のための「監理技術者講習」(DVD講習)のスケジュール

| 回 | 開催日          |
|---|--------------|
| ⑤ | 令和5年2月15日(水) |
| ⑥ | 令和5年3月15日(水) |

会場:富山県建築設計会館3階

時間:受付9:00開始 講習+試験9:30~17:25

申込等詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

## ◆ 婦負支部

### 「空き家について」講習会開催のご案内

日時:令和4年12月17日(土) 15:30~17:15

会場:富山市婦中ふれあい館 視聴覚室

(富山市婦中町砂子田1-1)

講師:前田 敏 氏 (前田プランニングオフィス)

内容:

- 1 空き家になる原因、リスク、空き家予防
- 2 8割の方が知らない実家相続
- 3 人生100年時代 少子高齢化、ウッドショック、金利アップを生き抜くビジネスモデル

建築CPD:2単位(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順25名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 無料 会員外 500円(資料代を含む)

申込先・申込期限:12月9日までメール又はファックスで下記

まで (E-mail:mizu252@cty8.com FAX:076-455-2090)

問合せ先:婦負支部 担当:水上(TEL:076-455-1112)

## ◆ 富山県木造住宅生産体制強化推進協議会

### 簡易な省エネ適合を学ぶ講習会・相談会のご案内(午前の小規模非住宅の部は締切りました)

2025年までの省エネ適合義務化に向けて、適切な設計施工による省エネ住宅・建築物の普及を加速とすることを目的に、標記講習会を開催します。本講習会は国の補助事業で、全国で同様の講習会が開催されます。

今年度は改正建築物省エネ法・改正建築基準法(4号特例の見直しを中心)の概要説明も実施します。

開催日:12月14日(水)

会場:パレブラン高志会館(富山市千歳町1-3-1)

内容:

|                       | 内 容                  | 定員  |
|-----------------------|----------------------|-----|
| 午前の部<br>(10:00~12:15) | 小規模非住宅建築物向け          | 締切  |
| 午後の部<br>(13:15~15:45) | 改正法令について<br>木造戸建住宅向け | 80名 |

詳細は10月下旬に発送された国土交通省のダイレクトメールまたは同封のチラシをご覧ください。

### 次世代住宅のための実務研修会のご案内

主に中小工務店の設計・工事関係者を対象に、次世代住宅の基礎的な知識と設計・施工に係る実務を習得する標記講習会を開催します。

日時:12月13日(火)・1月25日(水) 13:00~17:50

会場:南陽吉久(株)(高岡市能町750)

内容:

|   |   |
|---|---|
| 1 | 断熱材、断熱サッシ、省エネ機器の紹介<br>写真や現物見本、設置写真のパワポ説明等 |
| 2 | 省エネ基準適合住宅、ZEH水準適合住宅                       |
| 3 | 既存住宅の省エネ改修<br>改修手順等、写真で事例紹介               |
| 4 | 省エネルギー計算演習                                |
| 5 | 省エネ基準の基礎知識と法改正等                           |

詳細は同封のチラシをご覧ください。

女性委員会&富山支部

## 富山県防災・危機管理センター(仮称)※講演会&現場見学会 報告書

開催日：令和4年8月26日（金）14：00～16：00

開催場所：富山県民会館 301号室、富山県防災・危機管理センター（仮称）※

参加人数：30名（講師及びスタッフ含む）

災害が少ないといわれる富山県ですが、昨今の地震・水害などの非常時への備えは社会的な課題であり、建築士としても意識すべき重要な課題です。そこで、富山県における災害対策の概要及び災害発生に対応した建築物の機能や設備の在り方を学ぶため、「富山県防災・危機管理センター（仮称）」※の講演会&現場見学会を開催しました。

建物自体は完成していますが、通信などの別途工事を施工中の現場見学会となりました。

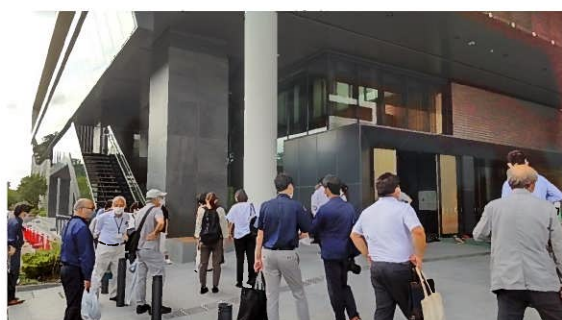
また、コロナ禍という事で、受付時の体温測定、マスクの着用・手指の消毒、健康チェックシートの提出など、参加者の皆さまにご協力頂き無事に見学会を開催することができました。

設計・監理を担当されました株式会社福見建築設計事務所 高橋航平さんに、設計趣旨、施設概要の説明をしていただきました。

コンセプトとして、1.県民に親しまれるにぎわいのある空間づくり 2.災害時の機能確保ということです。災害時には県の防災指揮管理の拠点となる施設で設備関係は2階以上に設置されています。また、3日間の非常用電源や備蓄などを備えているということでした。お話しを伺ったあと、館内の見学を行いました。



蛭谷和紙とタニハタ組子のコラボ壁の前で集合写真



現場見学の様子。左上部が傾斜の硝子壁

見学では、供用開始後に一般の方が立入りできない屋上へリポートや免振層も見学させていただきました。松川沿いに建つ建物として、1階ボードウォーク、2階さくらテラスからの桜咲く時期の眺めが楽しみです。また、外壁硝子の一部を斜めに配置し景色を映り込ませる周囲に溶け込むように意図されています。



講演会の様子

通常は県庁の執務室として、また災害時には富山県の防災拠点となるこの施設ですが、まちなかの立地を生かして富山県民に親しまれる建物になっていく建物だと感じました。

（富樫久美子 記）

※建物名称は開催時点のものです。正式名称は「富山県防災・危機管理センター」となります。